

アートカードで鑑賞体験！

5月15日（水）に3～6年生で鑑賞体験を行いました。これは宮城県美術館のアウトリーチ事業の一環として行われました。宮城県美術館から職員3名を講師としてお招きし、美術館の歴史や展示されている作品の紹介をクイズ形式で行ったり、作品をカードにした物を使用しゲームを行ったりしました。ゲームでは、作品カードから「おいしそうなカード」、「強そうなカード」を選んだり、カード同士の似ている点を探し、つなげたりするなどたくさんのゲームを行いました。3・4年生、5・6年生ともにクイズやゲームに楽しんでいました。教科書には載っていないような貴重な作品もあり、美術作品をじっくり鑑賞することができました。



～県美術館アウトリーチ授業～

宮城県美術館が改修工事で休館中のため、美術館の方が学校を訪問し、「観察力」や「想像力」を高め、活発な「言語活動」及び「表現」の場を創出することを目的に行っています。

3・4年生です。1つのカードについて、それぞれの思いを伝え合っています。

講師の先生が「おいしそうなカードはどっち？」と一斉に問いかけ、その問いに児童がそれぞれ「こっち」と指している様子です。問いかけによって全員が同じ方を指すこともあれば、半々くらいに分かれた時もありました。

